

株式会社ジェイコム足立 放送番組審議会 議事録

2018年度の放送番組審議会は、2019年3月14日(木)にジェイコム足立で開催された。

<放送番組審議会委員>

ご出席

足立 義夫 様 齋藤 幸枝 様
神保 義博 様 保田 佳孝 様

(50音順)

ご欠席

大兼 茂子 様

審議会会長選任

会長に足立様を選任した。

事業者側から現況報告及び J:COM チャンネルの取り組みにつき、報告があった。

【審議 質疑応答】(足立会長による進行)

■番組制作についてのご意見・ご要望

(委員)番組出演されている方の選定基準は。

(事業者)選定基準は足立区を愛し足立区で活躍している人。

地域活動、奉仕活動をしている事が条件でのご出演。

(委員)足立区の安心・安全な街づくりをテーマにして番組で取り上げて欲しい。

足立区の犯罪が減るのでは。

(事業者)「デイリーニュース」水曜日で定期的に安心・安全についてお知らせをしている。

(委員)常々足立区は「人」が良いと思っており、それが最近「足立区は良い街だ」と言われるようになった要因だと思うが、街の活動や警察の活動など色々な活動があるので、「人」にフォーカスを当てた報道に今後も尽力頂きたい。

また、「総合防災訓練」では、今回区民の参加型訓練という位置づけをしていた為、体験の映像があるとより視聴者に伝わったと思う。

(事業者)来年以降、より良い訓練番組を制作して行きたい。

(委員)足立区は地域活動をしている人が多いので、参加したくなるような番組を期待している。定年退職後の方が地域活動に参加してもらえるように、定年後の人にターゲットを当てると良い。

(事業者)定年後の生き方はこれからさらに問題になっていき、リタイア後の地域での楽しみについては、これから番組制作に重要だと思う。

今後はより地域に目を向ける取り組みをしていきたい。

(委員)視聴者の年齢層は。

(事業者)全体的な視聴者層は加入者層で考えるとニシア世代で40代後半から60代が多いので、シニア層でも情報が伝わりやすいように意識して番組を制作している。

「詳細はネットで検索」というよりテレビでしっかり伝えるようにしている。

(委員)大学生と何かやっていく企画はあるのか。

(事業者)特派員という形でど・ローカルの投稿機能という事での投稿や、学生達の発表したい事、スタジオ出演など、色々と連携して行きたい。

(委員)大学の4年間で足立区を好きになるのは大事な事なので、卒業後足立区に戻りたいという関わり方があれば良いと思う。

(事業者)今後番組視聴を広めていくには、SNSも含め、若い世代へのリーチが大事であり、若い世代でもJ:COMという地域の番組を放送しているケーブルテレビがあると認識してもらう所まではリーチ設定をして行きたい。

閉会（事務局）

各委員からの貴重なご意見、ご要望を十分に活かし、番組制作をしていく所存である。

以上